

記者発表資料

令和元年東日本台風記録(戦後三番目)の水位標を設置

～水位標柱の設置後、初めて水位記録を追加～

この水位記録標柱は、平成12年に過去の水位を記録・表示するため、荒川北区岩淵に設置したものです。
令和元年東日本台風で戦後3番目(昭和33年以降最高)の水位を記録したため、
この度、設置後初めて水位記録表示を追加いたしました。



▶設置作業の様子



▶水位看板更新後
(旧岩淵水門と共に)

[令和3年1月26日作業・東京都北区志茂5丁目地先]

発表記者クラブ

竹芝記者クラブ、埼玉県政記者クラブ、
東京都庁記者クラブ、神奈川建設記者会、川口市記者クラブ

問い合わせ先

国土交通省 関東地方整備局 荒川下流河川事務所
副所長 辻 勝浩
代表) 03-3902-2311

設置作業の様子



令和元年東日本台風

水位標柱は、お越しになればどなたでもご覧いただけます

また、水位標柱を追加する工事の様子は1月29日(金)から荒川下流河川事務所ホームページでご覧いただけます
(事務所ホームページトップの『最新のお知らせ』に掲載いたします)

■主要洪水(戦後)の最高水位(岩淵水門(上)観測所)

洪水	最高水位	時刻
昭和22年9月 カスリーン台風	A. P. +8.60m	S22. 9.16 04:00
昭和33年9月 狩野川台風	A. P. +7.48m	S33. 9.27 14:00
令和元年10月 台風第19号	A. P. +7.17m	R 1.10.13 09:50
平成11年8月 熱帯低気圧	A. P. +6.26m	H11. 8.15 10:00
平成19年9月 台風第9号	A. P. +5.09m	H19. 9. 7 20:00



令和元年東日本台風時